

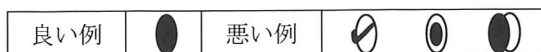
2021 年度入学試験問題

推 薦 ・ 社 会 人

国 語

1. 問題冊子は試験開始の合図があるまで開かないで下さい。
2. 問題は全部で8ページです。脱落のあった場合はただちに申し出て下さい。
3. 解答は、すべてマークシート用紙の指定された箇所に鉛筆でしっかり濃く記入して下さい。

マーク例



4. 無マークまたは複数マークの場合は0点となります。
5. 間違った場合には消しゴムできれいに消して下さい。
6. マークシート用紙には、氏名と「番号欄」には0から始まる4桁の受験番号を右詰めで記入、「番号マーク欄」には受験番号をマークして下さい。年月日、年、クラスには何も記入しないで下さい。

例) 受験番号が「0123」の場合

氏名	
----	--

年	クラス	番 号			
		0	1	2	3
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5

大阪警察病院看護専門学校

二〇二一年度 推薦・社会人入学試験問題(国語)

一、次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

- ① バイオエシックス(生命倫理学)は、安楽死、臓器移植、人工妊娠中絶など、従来の医療行為の中では禁止されていた行為の許容基準を明らかにする目的で、作られた学問である。一九七八年の『バイオエシックス百科辞典』がその成立の時期を示す(あ)シヒョウとしてしばしば用いられている。
- ② バイオエシックスは英米法の文化圏を中心にして発達してきたが、その中でもいわば主流派といえる立場は、^{注1}J・S・ミルの『自由論』を代表例とするような個人主義的な自由主義の立場である。ここでは主として、患者の自己決定権を中心とする医療の倫理学が説かれる。A、個人がリスクを引き受けるなら政府は干渉すべきではないという態度であり、先進的な医療技術の実用化には 1 な態度を示すことが多い。この立場には「原理を主眼とする態度」という呼び名が付けられることがある。
- ③ ただし、そう呼びたがるのは主として共同体主義者たちであって、彼らには自由主義的個人主義の限界と不毛さは耐え難いものだと思われる。共同体主義者は、「^{注2}アトムのように孤立した個人は存在しない」と主張して確かに自由主義の問題点を的確につかんでいる。B、彼らの積極的な主張がどこにあるのかはつかみにくいし、彼らの主張をそのまま信じる気にはなかなかない。共同体主義は、自由主義に対する保守主義的な反動にすぎないのではないかという疑いは常についてまわる。
- ④ 自己決定という考え方は、ヨーロッパの文化の中で非常に長い歴史をもっている。
- ⑤ そこにあるのは、「自分のことは自分が一番よく知っているのだ、そして一番よく知っている人が判断するのが最善の判断である」という、一つの理性主義的な考え方である。自分のことについては自分以上に知っている人がいない。たとえば今、私が癌で、あと数カ月間の命だと言われたときに、私は多分、自分の専門である哲学において言い残していることを、大急ぎで書き残すか録音するかして時間を費やすだろうと思う。または、「いや、そのようなことはしたくない。エジプトを見たことがないから、どうしてもエジプトに行きたい」と思うかもしれない。私にとって残された命をどのように使うのが最善かということは、私以外の人に決められるはずがない。
- ⑥ こういう要素を考えていくと、それが最善でもっとも理想的である、理性的であるという要素の他に、人間にとって善し悪しというのは、理性的な問題ではないのだという考え方も出てくる。これは西洋では十九世紀中頃から始まった考え方である。たとえば理性的でなくても、当人にとってよいということがある。
- ⑦ そのよい例がスポーツである。たとえば、オリンピックで、あれほどのすごいスピードでスキーを走らせることは、そもそも危険なことだから、

禁止すべきなのか。また、一〇〇メートルを十秒で走るといふことがどうして必要なのか。二十秒以上かけて走っても、生活に支障はないのではないか。

〔8〕しかし、危険なスポーツをすることが人間の大きな喜びであったり、人生観を支えるといふことがある。喫煙もそうである。悪いと分かっているけれども止められない。そういうことは世の中にたくさんある。理性的に見れば、本人にとっては不利益なことであったとしても、その本人が自己決定権を（い）コウシして行動する以上は、それに干渉してはならないといふ考え方がある。これが自己決定についての非合理主義的な考え方である。

〔9〕おもしろいことに、自己決定論とは、自分のことは自分が一番よく知っているから、自分の決定が最善だといふ理性主義的な理由と、たとえ馬鹿なことであっても、本人が認める以上は仕方がないといふ非理性的な理由と、この二つの理由が重なり合つて生まれてきた考え方である。

〔10〕後にも述べるように生活習慣病（成人病）とともに医療倫理の中心にすえられるに至つたのはこの自己決定権であり、また、ここから、インフォームド・コンセントが患者の権利の中心にすえられるようになった。〔C〕、自己決定権を認める以上、たばこを吸つて肺癌になつた場合など病気に罹つた責任も問われるはずであるが、その責任については相変わらず感染症の倫理が通用しているので病気に罹つた責任は問われていない。

〔11〕医療の現場で、自己決定権が成立する理由には、理性的理由と非理性的理由に加えて、さらに次の二点が挙げられる。

①クオリティ・オブ・ライフの決定——末期の患者にとって、最大限の延命をはかるべきかどうかといふような微妙な問題は、本人にしか判断ができない。痛みがあるか・ないか、不快感があるか・ないか、不便感があるか・ないかといふ〔2〕なレベルから、他人との生きた交流があるか・ないか、精神的な充足感があるか・ないかといふような精神的なレベルまでクオリティ・オブ・ライフの範囲はきわめて広く、その何を求めるかといふことは、結局は本人以外には判断できない。だから自己決定が必要である。

②決定についての〔甲〕——どのような決定に対しても、その決定に不満だといふ人が必ず存在する。そのような人にとっては、「これはあなたが自分で決めたことですよ」といふ点が、押さえられていないと、決定についての責任感が生まれえない。自己決定は「自分で決めた」といふことの重み・責任感を有効にするために必要である。

〔12〕自己決定権の根拠には、理性的なものとは非理性的なもの、両方とも含まれている。「日本の風土は個人主義的ではないので、西洋風の自己決定重視は日本人の体質に合わない」とか、「日本でもこれから医療現場における自己決定が行われるようになるかもしれないから、自己決定がいいか・悪いかのアンケートを取つて、まず現実を知るべきだ」などといふ発言もある。まるで臓器移植や代理母のように、自己決定を「これから日本で行うべきか、否か」が問われている問題だと誤解している人が多い。現在、インフォームド・コンセントすなわち、〔X〕があるといふ

ことは、（う）キテイの事実である。それについては、「患者の有効な同意なしに行われる治療はすべて暴行である」（有効同意の法理）といふ判決（注3）

カルドローゾ判決)も下されている。インフォームド・コンセントは医師と患者の関係の不可欠の要である。

13 ただし、自己決定の範囲については 3 な承認が必要だという社会性先行説と、自己決定の範囲を狭めることは、すべて自由への(き)シグアイであるという自己決定先行説とがある。

14 根^{注4}根治治療には、患者のアクセス権(治療を受ける権利)が成立するので自己決定権が先行する。救^注救済治療は、医師の 4 な判断によって許容されるので、患者の同意という自己決定は成立していると見なされる。便宜の利用には、社会的な承認が必要であるから、この場合には社会性先行説が正しい。自己決定と社会的コンセンサスのどちらが優先するかを判断するには、個別の事例におけるそれぞれの成立根拠を検討しなければならぬ。

15 自由主義vs共同体主義という対立関係に重なり合って、近年ではアメリカ型のバイオエシックスとヨーロッパ型のバイオエシックスの対立も、だんだんはつきりと浮かび上がってきた。D、クローン技術や代理母の問題について、ヨーロッパ型ではどちらかというところ「原則的に禁止、例外的に許容」という姿勢になりがちであるのに対して、アメリカ型では「原則的に許容、例外的に禁止」という姿勢になりやすい。

16 その分かれ目になるのが、社会的コンセンサスの発言権が、個人の選択の自由・幸福追求の権利・生存権の追求より優先するかどうかという点にある。代理母、^注選択的人工妊娠中絶、精子売買などは、すべてアメリカ独立宣言に謳われている「幸福追求の権利」のもとに保護されて、個人の自由な選択に委ねられるということになるのかどうか。これはきわめて重大な問題である。

17 個人の自己決定権に対する社会的コンセンサスの優先というテーゼを、乙 なら認めることができるが、丙 は、そのままでは認めないだろう。

18 また、現在では、治療の対象となる病気の中心が、エイズのような新顔の感染症を除けば、大勢としては感染症から生活習慣病(成人病)に移ってきた。生活習慣病の場合、多くの患者は、自己決定能力のある成人であり、治療の方針については選択の余地がある。

19 ①そして血縁者の発言権を認めるという形で、決定の主体が個人から家族に移ってくるだろう。②その場合は主観的自己決定から客観的代理決定へと決定の中心的な性格が変わる。③さらに病気の中心が、生活習慣病から遺伝病に移れば、治療の対象は、新生児や胎児となり、場合によっては受精卵となる。④そこでは「自己決定中心主義」という形をとった個人主義的自由主義とは違った倫理が必要となる。

20 これらの問題とは別に、環境問題が個人の自己決定権を制限する根拠となるかどうかという問題もまた、確実に、個人主義的な自由主義の根底を脅かすことになるだろう。環境倫理学の主張する人間中心主義的でない自然保護論や、環境問題がもつ一種の全体主義的側面は、バイオエシックスの理論的支柱となってきた人間中心主義、個人主義、自由主義と、両立できないかもしれない。

21] そしてまた、いわゆる南北問題もまた、そのバイオエシックス版をもっている。世界中には、およそ西欧近代の個人主義や自由主義とはまったく別のシヤク(お)ド¹¹で生命や医療が扱われる文化がある。治療費がかさむという理由で治療が停止されざるをえない状況では、「5 安楽死」(本人の同意が明確に示されていない場合の安楽死) がいいか悪いかを個人主義的自由主義の文脈で論ずることは、かなり場違いであることは確かである。E、いわゆる西欧でのバイオエシックスが、高額の治療が可能な文化の中での議論にすぎないという見方も成り立つだろう。医療資源が決定的に不足しているという状況で、最善の資源配分をするしかなく、個人の自己決定権の尊重という倫理は成立しないという現実的な状況が、世界ではまだ大勢を占めているのである。

(加藤尚武『脳死・クローン・遺伝子治療』による)

(注)

注1 J・S・ミル——一九世紀イギリスの哲学者・政治思想家。

注2 アトム——原子。

注3 カルドーン判決——一九一四年のニューヨーク州最高裁判所判決。

注4 根治治療——病気が再発しないことを目的に完全に治療すること。

注5 救済治療——救済のために挑戦する価値があると考えられる方法によって治療すること。

注6 選択的人工妊娠中絶——出生前の診断によって判明した胎児の疾患などを理由に妊娠中絶をすること。

問一 二重傍線部(あ)～(お)の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選び、解答用紙にマークせよ。

解答番号は 1 ～ 5。

(あ) シヒョウ

- ① 著名な柔道家にシジする。
- ② 先達にシナンを仰ぐ。
- ③ 目標達成はシナンの業である。
- ④ シジョウ空前の大惨事。
- ⑤ ジョウホウシを購入する。

(い) コウシ

- ① ジコウの挨拶を考える。
- ② 大学のコウガクブに入学する。
- ③ お招きいただきコウジンに存じます。
- ④ 説得がコウを奏した。
- ⑤ 悪事がオウコウする世の中。

(う) キテイ

- ① キガイを持って困難に立ち向かう。
- ② 相手のミスにシヨウキを見出す。
- ③ 大学に蔵書をキゾウする。
- ④ オーケストラをシキする。
- ⑤ 医師にキオウレキを伝える。

(え) シンガイ

- ① シンカの歴史を遡る。
- ② 地下鉄のエンシン工事が始まる。
- ③ 応募作品をシンサする。
- ④ 武力で隣国にシンコウする。
- ⑤ シンチョウに事を進める。

(お) シャクド

- ① 悲鳴やドゴウが飛び交う。
- ② トリョウの狭い人間。
- ③ 何事にもドリョクを惜しまない。
- ④ 農地のドジョウを改良する。
- ⑤ 封建的なドレイ制度。

問二 空欄 1 ～ 5 に入る適当な語を、次の①～⑥のうちからそれぞれ選べ。解答番号は 6 ～ 10。

- ① 社会的
- ② 臨床的
- ③ 肯定的
- ④ 非自発的
- ⑤ 絶対的
- ⑥ 身体的

問三 空欄 A ～ E に入る適当な語を、次の①～⑥のうちからそれぞれ選べ。解答番号は 11 ～ 15。

- ① とすれば
- ② たとえば
- ③ ただし
- ④ すなわち
- ⑤ しかし
- ⑥ おそらくは

問四 空欄 甲 に入る適当な語句を、次の①～⑤のうちから選び、解答用紙にマークせよ。解答番号は 16。

- ① 因果応報
- ② 自業自得
- ③ 機会均等
- ④ 公平無私
- ⑤ 独立自尊

問五 空欄 乙 ・ 丙 に入る適当な語句を、次の①～⑤のうちから選び、解答用紙にマークせよ。解答番号は 17 ・ 18。

- ① 自由主義的個人主義者
- ② 科学万能主義者
- ③ 自然保護主義者
- ④ 人間中心主義者
- ⑤ 共同体主義者

問六 空欄

X

に入る適当な語句を、次の①～⑤のうちから選び、解答用紙にマークせよ。解答番号は

19

。

- ① 医師が自分に対して行う治療行為に対する信頼と共感
- ② 患者が自分に施される医療行為に対する医学的知識の共有
- ③ 患者が自分に施される医療行為に対して同意の権利
- ④ 医師が自分に対して行う治療行為に対する契約の締結
- ⑤ 医師が自分に施す医療行為に対する補償請求の権利

問七

形式段落19の①～④の文を、文脈上、正しい順序に並べ替えたものとして、最も適当なものを次の①～⑤のうちから選び、解答用紙にマークせよ。解答番号は

20

。

- | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | ＜ | ① | ④ | ② | ③ | ＞ | ② | ＜ | ③ | ④ | ② | ① | ＞ |
| ③ | ＜ | ② | ④ | ① | ③ | ＞ | ④ | ＜ | ③ | ② | ① | ④ | ＞ |
| ⑤ | ＜ | ② | ① | ④ | ③ | ＞ | | ＜ | | | | | ＞ |

問八 本文全体の論理展開を三段階で示したものとして、適当なものはどれか。最も適当なものを次の①～⑤のうちから選び、解答用紙にマークせよ。

解答番号は

21

。

- ① 医療倫理としての自己決定権—自己決定権の限界—自己決定権と安楽死選択の課題
- ② 自由主義と共同体主義の対立—自己決定権の歴史—安楽死をめぐる是非
- ③ バイオエシックスの定義—自己決定権の理性的理由—社会的コンセンサスの優先と個人主義
- ④ バイオエシックスの起源—自己決定権の相対化と共同体主義—バイオエシックスの未来
- ⑤ 自由主義か共同体主義か—自己決定権が成立する理由—アメリカ型とヨーロッパ型の対立

問九 次の一文はどの段落の末尾に位置するか。適当な段落番号を次の①～⑤のうちから選び、解答用紙にマークせよ。解答番号は 22。

したがって、患者の自己決定権の重視という倫理的な要求が強くなる。

- ① 12 ② 14 ③ 16 ④ 18 ⑤ 20

問十 次の①～⑤について、本文の内容と合致しないものを三つ選び、解答用紙にマークせよ。 23～25。(解答の順序は問わない)

- ① 自己決定権の範囲については社会的コンセンサスが前提だとする社会性先行説と、社会よりも個人の自由が何よりも優先される自己決定先行説とがあるが、いずれにせよインフォームドコンセントを徹底したうえで、個別の臨床事例の成立根拠を検討する必要がある。
- ② バイオエシックスとは、既存の医療制度で禁止されていたクローン技術などの医療行為の許容基準を引き下げ、積極的に高度な医療技術開発を推奨し、その成果を提供可能にするために医療環境を早急に改善していく過程において、必然的に発生した医療倫理学である。
- ③ ヨーロッパの文化の中では早くから自分の生についての判断は自己決定することが最も正しく合理的な判断を導けるのだという理性主義的な価値観が歴史的に根付いていたため、医療倫理の中心にいち早くインフォームドコンセントの概念が導入された。
- ④ 現在の医療現場では、治療の対象となる病気の中心が生活習慣病から感染症対策に移ってきており、患者は自己決定能力のある成人として治療の具体的方針について自己決定権の重視という倫理的な要求がより強くなる傾向が見られる。
- ⑤ 医療の南北問題とは、医療資源が乏しく自己決定権の尊重など成立しえない状況にある国が世界には数多く存在するという経済的な医療格差の問題であり、それらの国で欧米諸国と同次元で安楽死などの倫理的是非を問うのは間違いである。